

NEWS

予算委二番手で

2月4日(水)予算委員会基本的質疑二番手で質疑に立ちました。予算委冒頭の基本的質疑は総理はじめ全閣僚出席の下テレビ中継も入っての大舞台です。民主党のラインナップは前原誠司、まぶちすみお、長妻昭、菅直人の4名。代表経験者など党幹部に混じって負けないように、しっかりとした議論を行おうと勇んで臨みました。

◆再び道路問題

今回の質疑では、「道路特定財源の一般財源化」という大テーマの中で、昨年の中期計画の見直し、新需要推計による事業の見直しについて、詳細に確認することが主旨。その中で、「社会資本整備」とはどういうものかというさらに大きなテーマを今予算審議で明らかにしようとするもので、当然民主党の主要政策である「高速道路無料化」を主軸においての質問を、今後行うことを視座に置いたものでもあります。

昨年の閣議決定で、中期計画、需要推計の見直しとそれによる平成20年度予算の執行に反映することが決まりました。このことを確認したうえで、平成20年度予算執行で反映を行っているかを問い質しました。金子大臣の答弁は、「財務省と実施の評価」を行っているというものでした。

公共事業は、法令で「事業評価」によってその執行の是非が決定されます。「事業評価」は3種類。新規事業採択時評価と再評価、完了事後評価。新規の「事業評価」でB/Cが1以上のものが事業化決定されると、その後10年間は「再評価」されません。つまりこ

の間は、財務省との「実施計画の承認」だけで予算執行が進むこととなります。少なくとも20年度予算執行分の事業は新需要推計による「事業評価」は行われていないこととなります。金子大臣の答弁は、完全にはぐらかしたものでしかありませんでした。そしてこれは、明らかに閣議決定違反です。そして、平成21年度予算で4月以降に執行されるものすべてについても新需要推計による「再評価」は行われません。現行そういうルールになっているのです。道路整備が、いかに恣意的に国交省と族議員によって為されてきたかの証左であります。

そして、その上で平成20年度に執行された「箇所付け」事業についての評価試算を示しました。少なくとも、昨年度だけでも1千億円の事業がB/C<1.0で見直しが必要との結果です。

何のことはない、「厳格にやる」などという答弁は実態を伴っていないのです。「やるやる詐欺」が言い過ぎかどうかは別にして、政府が言ったことと、少なくとも国民が理解するであろうこととは天と地ほどの差があるということです。

◆反省と次への誓い

金子大臣の答弁のあいまいさで、審議が膠着してしまったことは大いに反省。切り替えて麻生総理に振り向けた方がよかったとは思いますが、どうしても担当大臣の答弁を押さえたいという気持ちが勝ってしまいました。反省しつつ次回、より、頑張ります! (了)

www.mabuti.net
まぶちの「不易塾日記」好評連載中



まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年会費(個人献金)のみによって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所
0742 (40) 5531

2月14日(土)第96回 シビックミーティング

日時・2月14日(土)午後3時～4時15分
 場所・奈良商工会議所5階大会議室
 ・近鉄奈良駅から県庁に向かって徒歩1分
 ・登大路左側のビル
 ・奈良市登大路町36-2
 ・TEL 0742-26-6222



テーマ:「激論!総予算審議」

総予算審議質問直後のまぶちが赤裸々に質疑の本質を解説します。

入場無料、予約不要、出入り自由です。
 シビックミーティング終了後、隣のビルの地下1階「神なり屋」(TEL27-9565)にて有志による懇親会「天下国家を語る会」を開催します。
 なお、こちらは会費2000円(軽食・飲み物)となります。

○お問合せ・まぶちすみお後援会事務所
 Tel 0742 (40) 5531

スタッフ日記

夜を徹して



2月2日、3日と国会事務所では合宿を行いました。…と言ってもどこか保養地に行ったわけでも、海岸や山の中を走りこんだわけでもありません。予算委員会の質疑の準備で、「必然的にそうってしまった」という合宿です。今回は道路のデータを調べ、計算する作業を何百という道路で行ったので、確認の作業も含めると、その作業は膨大なものでした。幸いなことにインターンの皆がいやな顔一つせず、やる気満々で臨んでくれましたし、奈良からも竹ちゃんという強力な(!)助っ人が投入されたので、何とか力をあわせて乗り切ることができました。きっと代議士と竹さん、私の3人だったから、とても間に合わなかったことでしょう。

ところで、国会事務所は結構手狭です。しかも機密保持のためにドアも締め切っています。そこに国会スタッフ3人と竹ちゃん、それから学生が4人も5人もいるので、皆小さくなって作業をせざるを得ません。体の大きい学生(わりと多い)が肩を寄せ合う姿は爽やかとは程遠いもので、パソコン(8台!)から発生する熱もあり、暑苦しいことこの上ないのですが、それでも皆で朝を迎える達成感は大変に清々しいものでした。作業が終わらず皆で夜を越した、ただそれだけなのに一体感が増したような気がするのには、「国民のためにやるんだ!」という代議士の強い想いで引っ張られたからかな、と思います。2月末までまだまだスタッフ一同も頑張ります!(汗)

週間活動報告

- 31 土 予算委員会質疑準備、TBS「NEWS23」三澤記者取材、フジ「新報道2001」撮影取材
- 1 日 予算委員会質疑準備
- 2 月 国交省リ、予算委員会(基本的質疑)、予算委員会質疑準備
- 3 火 予算委員打合せ、予算委員会(基本的質疑) 予算委員会質疑準備
- 4 水 予算委員打合せ、【質疑】予算委員会
- 5 木 予算委員打合せ、予算委員会(基本的質疑)、花斉会例会、予算委員会(基本的質疑)、法政大学五十嵐敬喜教授、朝日新聞、NHK、「フォーサイト」 屋山太郎氏と対談、国交省リ
- 6 金 予算委員打合せ、予算委員会(一般的質疑)、行革調査会役員会、予算委員会(一般的質疑)、「わたり」調査チーム会合、帰奈

衆議院
議員

馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：
office@mabuti.net

国会
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
 衆議院 第1議員会館 437号室
 TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)
 〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F
 TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532